

クマゲラ（熊啄木鳥 *Dryocopus martius*）は、動物界脊索動物門鳥綱キツキ目キツキ科クマゲラ属に分類される鳥類。

分布 ヨーロッパ、イラン北部、中華人民共和国北東部および南西部、トルコの一部、日本（北海道、東北地方北部）モンゴル北部、ロシア

形態 全長 45-57cm。体重 0.2-0.4kg。日本に分布するキツキ科の構成種では最大種で、和名のクマ（「特大の」の意）の由来になっている。後頭の羽毛は伸長（冠羽）する。全身は黒い羽毛で被われ、英名（black woodpecker = 黒いキツキ）の由来になっている。種小名 *martius* は「軍人の」の意で、黒い羽毛が軍服を連想させることに由来する。虹彩は黄白色嘴の色彩は黄白色で、先端が黒い後肢の色彩は灰色や黒、オスは頭頂から後頭にかけて赤い羽毛で被われる。メスは後頭のみ赤い羽毛で被われる。

分類 3亜種に分かれる。

生態 マツからなる原生林、混交林、ブナ林などに生息する。動物食傾向の強い雑食で、主にアリ（特にムネアカオオアリ）を食べる（1日あたり最高1000匹）がその他の昆虫（キクイムシ類の幼虫で1日あたり最高900匹）、果実も食べる。主に枯れ木や切り株の内部にいる獲物を捕食する。冬季には生木内にいる獲物を食べたり、雪中の切り株まで雪を掻き分け中にいるアリを捕食した例もある。アリを捕食するので、クマゲラ独特の木を剥ぐような食痕はアリの生活する高さ4メートル以下。繁殖形態は卵生。大木や枯木に穴を空けた巣を作る。営巣木の多くは直通樹幹型と呼ばれる、直通な樹幹で下枝（一番下の枝）が高い位置にあり、わずかに傾斜しているもの7割以上を占めるようで、本州ではブナ、北海道ではトドマツが多い。営巣木の巣口は8メートル以上で、平均が11メートルくらいで、毎年同じ巣を利用することもあり、最高6年は同じ巣を利用する。日本では4～5月に1回に2～6個の卵を産む。雌雄交代で抱卵（夜間は主にオス）し、抱卵期間は12～14日。育雛も雌雄共に行うが、雛が孵化した直後はオスのみで育雛を行う。雛は孵化してから24～30日（6～7月）で巣立つ。幼鳥は主にトビイロケアリを多く食べる。営巣期の外敵は、エゾクロテン、エゾリス、エゾモモンガ、アオダイショウ、ハヤブサがあげられる。



鳥の名前を漢字でみる

図鑑表記では名前がカタカナで書かれているので「クマゲラ」と「クマタカ」、どちらにも「クマ」という字が使われていますが、カタカナ表記では、動物のクマを指すのか、それとも別の意味があるのかわかりません。これを漢字に直すと、クマゲラは熊啄木鳥となり、クマタカは角鷹となります。クマゲラは体色が黒く、体も大きいことから、哺乳類の熊の名前がつけられています。また、クマゲラの「ゲラ」という字も聞いただけでは、どんな鳥かわかりませんが、漢字で見ると「啄木鳥」となり、「木をつつく鳥」ということがはっきりわかります。クマタカは頭の羽が立ち上がって角のように見るのでこの漢字が当てられています。このように鳥の和名は、体色、行動、鳴き声、他の動物の名前を付けられていることが多いので、鳥の名前の漢字をいくつか紹介します。

体色で名前がついているもの

目白(メジロ)、頬白(ホオジロ)、大瑠璃(オオルリ)、小瑠璃(コルリ) 緑啄木鳥(アオゲラ)、緑鳩(アオバト)、赤啄木鳥(アカゲラ) 黄脚鷗(キアシシギ) 赤腹(アカハラ)、青鷗(アオジ)、青葉鳥(アオバズク) 黄鷗(キビタキ) ちなみに、鳥の名前では、緑色したものが「あお」、青色は「瑠璃」と書かれることが一般的です。

体色と行動と大きさから名前がついているもの

大赤啄木鳥(オオアカゲラ)、緑啄木鳥(アオゲラ) 緋連雀(ヒレンジャク)

鳴き声から名前がつけられたもの

海猫(ウミネコ)、筒鳥(ツツドリ)、駒鳥(コマドリ)

他の動物の名前が付いたもの

虎鷗(トラツグミ)

行動から名前が付いたもの

トビ「行動が名を表す」「空高く飛び廻ることから名が付いたかも?」「和漢字には鳶・鷗、他に鷗・鷗が有ります。」

和名「とび」:一般的に和漢字で「鳶」と書き漢和辞典では「足に長いひもをつけて飛ばさせた鳥」の意となっています。なお、英名は「Black Kite」で色が名が表わしています。

集鳥:あつとり(アトリ) (群れ集まる)が名をなす。木走(キバシリ)

以上のように漢字で鳥の名前を見てみるといろいろ面白いことがわかってきます。以下に色々な鳥の漢字表記を並べてみました。

郭公・閑古鳥(カッコウ) 川蟬・魚狗・翡翠(カワセミ) 五十雀(ゴジュウカラ) 椋鳥(ムクドリ) 金糸雀(カナリヤ) 四十雀(シジュウカラ) 十姉妹(ジュウシマツ) 雲雀(ヒバリ) 鷗(ヒヨドリ) 百舌・駄・鷗(モズ) 山魚狗・山翡翠(ヤマセミ) どんな意味が有るか読み取ってみてください。